令和２年度森林環境譲与税決算状況

(1)団体コード	(2)都道府県名	(3)市町村名	(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業総額（千円）				(7)事業内容	(8)針広混交林化、広葉樹林化に関係する事業は「○」を選択	(9)自治体間連携に関係する事業は「○」を選択	(10)実績																				(11)税導入の効果
												森林整備関係								人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用					
												（ア）森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積(ha)	間伐等実施面積			路網整備			（ク）その他	（ケ）事業体等への助成		（コ）研修、講習、求人イベント等		（サ）その他	（シ）研修や普及啓発イベント等		（ス）その他	（セ）公共施設等の木材利用			（ソ）その他	（タ）その他	
					(A)+(B)+(C)	(A)うち令和２年度の森林環境譲与税（千円）	(B)うち基金取崩額（千円）	(C)うち他の財源（千円）					（イ）間伐(ha)	（ウ）除伐(ha)	（エ）その他（作業種、実績値を記載）	（オ）林道・林業専用道の開設延長(m)	（カ）森林作業道の開設延長(m)	（キ）その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)	うち国産材(m3)			
294411	奈良県	吉野町	① 意向調査の準備作業	施業放置林解消活動推進事業	514	514		0	放置林の調査や森林所有者の特定等、事業の実施に必要な調査を実施。				78																			【ワンフレーズ】 施業放置林整備事業の実施に必要な調査を行い、放置森林78haの解消につながった。 【詳細】 吉野町の森林面積は7,905haで林野率が82.6%であり、また人工林が6,364haで人工林率が80%に達している。しかし過去10年の施業履歴が約2,000haであり、手入れの行き届かない山林が多く存在する。 令和２年度は、施業放置林整備事業の実施に必要な調査を行い、放置森林78haの解消につながった。また、新しく道路沿いの未整備森林を整備する取り組みも開始した。今後もこれらの未整備森林を解消するために森林整備を推進し、併せて森林境界の不明瞭箇所の解消等に向けて取り組む。
294411	奈良県	吉野町	③ 私有林整備	未整備森林自然林化事業	1,859	1,859		0	手入れの遅れた道路沿いの森林を対象に、皆伐を行い、跡地に植林を施して森林環境の整備を行う。	○					皆伐及び植林 A=0.1ha																	
294411	奈良県	吉野町	⑤ 森林保護対策	被害森林整備事業	216	216		0	森林病害虫等の被害により危険な状態である立木を除去するための補助を実施。																						危険木の除去	
294411	奈良県	吉野町	⑰ 基金積立（森林整備等）	吉野町森林環境整備促進基金積立	25,577	25,577		0	将来の森林整備の財源を確保する為に積み立てる。																							